

平成23年度事業実施計画

1 会議について

(1) 第26回総会

日程：平成23年6月1日（水）

会場：ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）

- 内容：・平成22年度事業報告・決算報告・会計監査報告
- ・中国情報通信懇談会会計細則改正(案)
 - ・平成23年度事業計画案・予算案
 - ・平成23年度役員選出

(2) 運営委員会

年2回の開催とし、必要に応じて臨時委員会を開催します。

ア 第1回運営委員会

日程：平成23年7月8日（金）

会場：中国総合通信局（広島市中区）

内容：平成23年度事業の具体的計画

イ 第2回運営委員会

日程：平成24年3月頃

- 内容：・平成23年度事業報告・決算報告
- ・平成24年度事業計画案・予算案

ウ 電子メールの活用

事業推進にあたっては、必要に応じて電子メールを活用し、運営委員のみなさまの意見が反映されるよう努めます。

2 会員に対する情報提供について

(1) ホームページの活用について

ホームページを積極的に活用することとし、事業の紹介や報告、部会事業の取り組み状況、ICT関連施策情報、入会手続き等を一体的に掲載します。

また、当会のホームページの課題に対応すべく、昨年度よりHPの改修を行って来ていますが、今年度も引き続き、ユーザビリティ等の向上を重点的にホームページの改修を行います。

(2) C-LINEの発行について

最新の行政施策等を掲載する速報版「C-LINE」を発行し、タイムリーな情報提供に努めます。

(3) 電子メール等による情報交換

電子メール等により会員相互間の意見交換及び懇談会事業に対する意見等を把握します。また、より速報性の高い情報を発信します。

3 事業活動について

ICTの普及促進や地域情報化を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の事業を実施します。

(1) ひろしま IT 総合展 2011 EXPO Hiroshima, IT's a solution.

IT分野の様々な先端技術や魅力的サービスを多くの人々に紹介し、IT技術の提供者サイドとIT利用者サイドとの接点と活発な商談機会を提供し広島地域の経済活性化に寄与する目的で開催します。

開催日 平成23年10月26日(水)～28日(金) (3日間)

会場 【展示・セミナー】広島県立広島産業会館西展示場

【基調講演・セミナー】広島市南区民文化センター(広島産業文化センター)

テーマ ICTで生活がかわる！ 未来がかわる！

主催 ひろしま IT 総合展 2011 広島実行委員会

広島県/広島市/広島商工会議所/(公財)ひろしま産業振興機構/

中国情報通信懇談会/(社)広島県情報産業協会

(2) JGN-Xフォーラム (仮称)

本フォーラムは、今年度より運用を開始したJGN-X(※)を利用した研究開発のほか、地域で取り組むICT関連の研究開発に係る報告、成果発表などについて講演などを通じて広く紹介し、地域における研究開発の活性化を図ることを目的に開催します。

開催日 未定(2～3月頃開催予定)

会場 未定

主催 中国超高速ネットワーク連絡協議会、中国総合通信局、中国情報通信懇談会を予定。

※JGN-Xは、独立行政法人情報通信研究機構が、これまでのJGN2plusに代わり平成23年4月より運用を開始した研究開発テストベッドネットワーク(実験網)で、現在のネットワークが抱えるセキュリティ、エネルギー消費等の課題を解決するための新世代ネットワークのシステム基盤技術を確立することを目的としている。

(3) 部会事業

次のとおり、部会によるフォーラムやセミナー等を開催します。

各部会の事業計画(案)は別添のとおりです。

ア 地域情報化・コンテンツ部会 (別添1のとおり)

イ 電波利用促進部会 (別添2のとおり)

ウ 放送部会 (別添3のとおり)

エ 電波の日・情報通信月間推進部会 (別添4のとおり)

(4) 支援事業

中国地域におけるICTの普及促進や地域情報化の促進に寄与すると認められる活動に対して支援を行います。

支援事業は、各県等が主体的に企画・実施するセミナーや研修会、会員が企画する事業等に参画し、経費の一部の援助や講師の派遣など運営面で支援を行うものです。

支援の申込みは、随時受け付け、内容の審査を行った上で支援措置を決定します。(別添資料：支援事業実施要綱参照)

なお、実施報告の提出があった支援事業については、次のとおりです。

- ・「非常通信セミナー」
- ・「公共交通利用促進に向けた情報技術の利用に関するセミナー」

(5) 情報通信月間参加行事

情報通信月間（平成23年5月15日～6月15日）中の取り組みとして、講演会等に部会事業、支援事業及び後援事業として、以下の6事業へ参加しています。

- ・「非常通信セミナー」
- ・「電波利用促進フォーラム’11.05」
- ・「公共交通利用促進に向けた情報技術の利用に関するセミナー」
- ・「ユビキタス・フォーラム’11.06」
- ・「IPv6セミナー2011」
- ・「自治体フェア2011」

4 会員拡大について

懇談会組織をより拡大・整備・発展させるため、懇談会会員の拡大に努めます。

特に自治体の協力が必要不可欠であることから、未加入の市町村を特別会員として加入促進に努めます。

具体的には以下の取り組みを検討・実施します。

(1) 懇談会案内の配布

懇談会事業として実施する講演会、セミナー等あらゆる機会を捉えて周知広報に努めます。

(2) 講演会、セミナー等実施後アンケートの集約

懇談会事業にかかわる会員への情報提供の状況把握及び会員外聴講参加者等の状況把握が図られることから、各種講演会、セミナー等の終了後にアンケート調査を行います。

地域情報化・コンテンツ部会事業計画

1 幹事会について

年2回の開催を基本とし、その他、部会長が必要と認めた場合に開催します。

① 第1回幹事会

日程：平成23年7月5日

会場：中国総合通信局第2会議室

内容：平成23年度部会活動計画（案）について 等

② 第2回幹事会

日程：平成24年3月（予定）

場所：中国総合通信局会議室（予定）

内容：平成23年度部会活動報告・部会決算報告について 等

③ その他

上記のほか、意見照会や臨機の対応のため、電子メールの活用による幹事相互間の意見交換などを行い、活動推進に幹事の意見が反映される体制を確保します。

また、ICT利活用促進ワーキンググループにつきましては、年4回程度開催して第2回幹事会までに最終報告を取りまとめ、平成24年3月に報告会を開催します。

2 会員に対する情報提供について

(1) ホームページの充実について

ホームページを積極的に活用し、部会活動の紹介と報告をはじめとしてICT関連施策を掲載します。

また、当会のホームページの課題に対応すべく、昨年度より、HPの改修を行ってきていますが、今年度も引き続き、ユーザビリティ等の向上を重点的にホームページの改修を行います。

(2) 速報版「C-LINE」の活用について

懇談会からの講演会開催等のお知らせやICT関連施策である総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供している「C-LINE」を活用し、部会活動にかかわる情報等を広く会員に情報提供します。

(3) 電子メールによる情報提供・情報交換について

電子メールを活用して、即応性が要求される情報の提供や、会員相互間の意見

交換及び部会活動に対する意見・要望を受け付けます。

3 講演会等の開催について

ICTの普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の活動を実施します。

なお、開催地につきましては、できる限り中国各県での開催を目指します。

(1) 自治体フェア2011

会員である(株)中国サンネットから引き続き協力要請があることを踏まえ、部会事業として開催します。地域情報化の促進の基盤となる地方自治体にかかわるオープンなシステムの構築などについての講演等を行います。(情報通信月間行事として開催)

- ① 日 程 平成23年7月20日(水)～21日(木)
- ② 場 所 フコク生命ビル 5階会議室
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業等
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、
(株)中国サンネット、日本電気株
- ⑤ 規 模 100名程度
- ⑥ 内 容 セミナー1

演 題： 「総務省における自治体クラウド推進の取組」

講 師： 総務省総合通信基盤局電気通信事業部高度通信網振興課
課長 小池 裕昭

(2) 地域情報化セミナー

地域情報化の促進を図るため、幅広く中国地域における開催候補地を検討し、安全安心のためのネットワークづくりやそのネットワークをどう活用していくかなど、地域及び時節に合ったテーマを設定してセミナーを開催します。

開催にあたっては、他団体の予定するセミナー等との連携も視野に入れて検討します。

- ① 日 程 平成23年10月(予定)
- ② 場 所 中国管内(広島以外)
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、一般
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局(予定)など
- ⑤ 規 模 100名程度

(3) 情報セキュリティセミナー

安心・安全なICT社会の実現と豊かなネットワーク社会を形成する一助とするため、関係機関との連携によりハード及びソフト面によるセキュリティの現況分析や課題、今後の展開など幅広い視点からテーマを選定し、地方公共団体の情報管理担当者や情報通信関係の企業、一般等を対象としたセミナーを開催します。

- ① 日 程 平成24年1月または2月(予定)

- ② 場 所 広島市内（予定）
- ③ 対 象 主に地方公共団体の情報管理担当者、情報通信関係の企業などのセキュリティ担当者等
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）など
- ⑤ 規 模 100名程度

（４）デジタルコンテンツ関係講演会等

国や地方公共団体などにおけるコンテンツ流通の促進に向けた取り組みを紹介するとともに、マルチユースを前提とした放送コンテンツ制作について放送事業者などのメディアがどのように考えているのか、さらに、ICT活用による企業活動の効率性・創造性の向上に併せ、どのような変化が予想され、情報提供者側としての競争力向上のための展開はどうなりつつあるのかなど、今後のコンテンツ流通の重要な要素などをテーマとして、放送と通信の融合によるコンテンツ流通ビジネスの可能性を探る機会となるセミナー等を開催します。

- ① 日 程 平成24年2月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 メディア、コンテンツ制作などにかかわる企業の担当者等
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 100名程度

（５）地域情報化人材養成講座

地域情報化に関する政策動向、ネットワーク技術の動向、利活用先進事例に関する講演・発表を通じ、地域情報化の企画・推進を担う自治体職員等の知識・意識の向上を図り、もって地域情報化の円滑な推進に資することなどを目的として開催します。

- ① 日 程 平成24年3月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 主に中国地方の地方自治体職員をはじめとして、地域情報化にかかわる企業の担当者等
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）など
- ⑤ 規 模 100名程度

ICT利活用促進ワーキンググループの活動計画

1 設置目的について

資料 地域情報化・コンテンツ部会 ICT利活用促進ワーキンググループ
設置要綱 1 目的・設置のとおり

2 調査・検討内容について

資料 地域情報化・コンテンツ部会 ICT利活用促進ワーキンググループ
設置要綱 6 調査・検討内容のとおり

3 構成員について

- (1) 地域情報化・コンテンツ部会幹事会メンバーから座長として参加
- (2) 総務省のICT利活用に関する事業を取組んでいる自治体及びベンダーの中から選定
- (3) 地域での協働の可能性を探る観点からNPO法人
- (4) その他必要に応じて参加を要請

3 活動スケジュールについて

- (1) ワーキンググループ設置に向けた取組
 - ① 7月5日：第1回部会幹事会で活動計画（案）提案
 - ② 7月8日：第1回運営委員会で確認
- (2) ワーキンググループ設置後の調査・検討
 - ① 第1回（平成23年7月11日）
設置要綱、スケジュール等の確認、ニーズ調査内容の検討
 - ② 第2回（平成23年9月上旬）
具体的な調査・検討項目、集計方法等の確認
【平成23年9月～10月 ニーズ調査実施、集計】
 - ③ 第3回（平成23年11月中旬）
調査結果の中間報告、先進事例の案件の整理
 - ④ 第4回（平成24年2月下旬）
最終報告（取りまとめ）
 - ⑤ 報告会の開催（平成24年3月）

地域情報化・コンテンツ部会
ICT利活用促進ワーキンググループ 設置要綱

1 目的・設置

ブロードバンド環境整備については、2010年度末までにデジタル・ディバイド解消を掲げ、これまで自治体を中心に各地域において取り組みが行われ、ほとんどの地域においてブロードバンド環境が整備された。

こうした中、ICTは、基盤整備から利活用にシフトし、特に、地域において喫緊課題となっている医療、福祉、防災、教育など公共分野での利活用を進めていくことが求められている。

このため、中国地域におけるICT利活用の促進を図ることを目的に、地域のICT利活用のニーズや先進事例を調査・検討するワーキンググループを、地域情報化・コンテンツ部会に、同部会設置要綱の6（2）に基づき設置する。

2 名称

本ワーキンググループは、「中国地域のICT利活用促進のための調査検討会」（以下、「利活用WG」という。）と称する。

3 組織

座長：1名、座長代理：1名、委員：15名程度で構成する。

ただし、座長代理に関しては、座長が運営上、必要とする場合に設けることができる。

4 職務

（1）座長は、利活用WGを代表し、活動を統括する。

（2）座長代理は、座長を補佐するとともに、座長不在時は、その職務を代行する。

（3）委員は、座長の指示のもと円滑な会議運営に協力する。

5 招集等

（1）利活用WGは、座長が招集し、司会・進行を行う。

（2）座長は、議事に必要と認める者を招致することができる。

6 調査・検討内容

- ① 中国5県の市町村へのニーズ調査
- ② 調査結果の分析
- ③ 課題解決のための検討
- ④ 先進事例の収集
- ⑤ その他

7 その他

本要綱に定めのない事項は、座長が部会幹事会と協議し定める。

電波利用促進部会事業計画

■フォーラム等の開催

- 1 「電波利用促進フォーラム'11.05」 実施済（電波－01）
 - (1) 日時：5月26日(木)
 - (2) 場所：岡山国際交流センター 2階 国際会議室
 - (3) 主催：中国総合通信局、岡山県、岡山県高度情報化推進協議会、岡山IPv6コンソーシアム、中国情報通信懇談会
 - (4) 企画内容：ホワイトスペース活用による地域の活性化に関する講演
 - (5) 備考：平成23年度情報通信月間参加行事
- 2 「ユビキタス・フォーラム'11.06」 実施済（電波－02）
 - (1) 日時：6月17日(金)
 - (2) 場所：広島YMCAホール 本館地下 国際文化ホール
 - (3) 主催：中国総合通信局、広島市、中国経済連合会、広島商工会議所、中国電子タグ(RFID)利活用研究会、中国情報通信懇談会
 - (4) 企画内容：ユビキタスネット社会に向けた周波数の有効活用等に関する講演
 - (5) 備考：平成23年度情報通信月間参加行事
- 3 「ユビキタス・フォーラム'11.xx」
 - (1) 日時：第2四半期
 - (2) 場所：未定
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
 - (4) 企画内容：ユビキタスネット時代の新たな電波利用政策等に関する講演
- 4 「電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム」
 - (1) 日時：第3四半期
 - (2) 場所：福山市内
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、福山商工会議所、中国電子タグ(RFID)利活用研究会、中国情報通信懇談会
 - (4) 企画内容：最近の電子タグ利活用事例等
- 5 「電波利用技術セミナー」
 - (1) 日時：第3四半期
 - (2) 場所：未定
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
 - (4) 企画内容：最新の電波利用技術に関する講演等
- 6 「電波利用セミナー」
 - (1) 日時：第4四半期
 - (2) 場所：未定
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
 - (4) 企画内容：新たな電波利用動向に関する講演等

■その他の活動

1 部会登録メンバー等への情報提供等

- (1) 対象：部会登録メンバー＋事務局関連
- (2) 手段／回数等：e-mailによる同報送信(BCCにて)／適宜
- (3) 発信者：部会事務局（中国総合通信局 企画調整課）
e-mail denpa-bukai@cic-infonet.jp
- (4) 情報の内容(例)
 - ・ 情報通信分野(特に電波関係を中心とした)の公開情報
 - ・ 懇談会、関係団体等の行事予定

2 広報活動

- ・ ホームページの改善・充実
- ・ C-LINE等による懇談会会員への情報提供

3 他団体等との連携促進

- (1) 講演会等の共催
自治体や関係団体、地域の経済団体等との共催による連携の輪を拡大
- (2) 関係団体等主催行事の広報による支援等
メールによる情報提供を活用

4 幹事会の開催

- (1) 年間3回開催
 - ア 第1回(4月): 活動計画 メール審議
 - イ 第2回(9月): 活動及び予算の中間報告、年度後半の活動計画の具体化
 - ウ 第3回(3月): 活動・決算報告、翌年度の活動計画案・予算案・体制案
- (2) 勉強会の開催(毎回)
 - 持ち回り話題提供、並びに意見・情報交流等
 - 【担当】(平成23年度) 稲垣幹事 → 佐々木幹事
 - ※担当(順番)は柔軟に交代可能。
 - ※幹事等交代(異動など)の場合は、後任者が引き継ぐ。

放送部会事業計画

1 目的

中国地方における情報通信の普及、発展に資するため、高度な情報通信の基盤構築のひとつであり、国民が高度情報通信技術のメリットを享受できる地上デジタル放送の在り方、今後の動向及び放送メディアの健全な推進を図るために、次の2事業を展開する。

2 部会の構成

部会長・・・広島市立大学 情報科学部 教授 生岩 量久 氏

事務局・・・中国総合通信局 放送部 デジタル放送受信者支援室

3 活動計画

	月 日	行 事 名	開催地	備考	番号
1	秋期	放送講演会	山口県内	中国総合通信局、中国受信環境クリーン協議会と共催	放送-01
2	通年	地デジ普及促進活動の実施	管内各地	管内各地で開催するイベント等で一般向けに地デジの魅力を伝えること等地デジ促進活動を行う。	放送-02

(内訳)

放送-01

件名(事業名)	放送講演会
実施年月日	秋期
実施場所	山口県内 (会場名) 未定 (所在地) 未定
主催者	総務省中国総合通信局、中国受信環境クリーン協議会、中国情報通信懇談会
協賛者	
参加予定数	100名程度
実施内容	地上デジタル放送に関する講演を行う予定。
備考	

放送-02

件名（事業名）	地デジ普及促進活動
実施年月日	通年
実施場所	管内各地（10カ所程度）
主催者	総務省中国総合通信局、各県テレビ受信者支援センター（デジサポ）、中国情報通信懇談会
協賛者（未定）	各地区地上デジタル放送推進協議会、（社）デジタル放送推進協会
参加予定数	未定
実施内容	マスコットキャラクターによる地デジPR、地上デジタル放送デモンストレーション・展示・ステージイベント、地デジパンフ・チラシの配布、受信相談他
備考	

電波の日・情報通信月間推進部会事業計画

■周知広報

「平成23年度情報通信月間」パンフレット等の送付 実施済

- (1) 日時：平成23年5月9日(月)
- (2) 企画内容：
情報通信月間中にパンフレット等を関係機関へ送付し情報通信月間を周知する。

■記念講演会 【情報-01】

「情報通信月間表彰者による記念講演会」 実施済

- (1) 日時：平成23年7月5日(火)
- (2) 場所：鯉城会館5F サファイア
- (3) 主催：中国情報通信懇談会
- (4) 後援：中国総合通信局
- (5) 企画内容：情報通信月間の表彰を受けられた方々の記念講演会

■その他の活動

1 部会登録メンバー等への情報提供等

- (1) 対象：部会登録メンバー＋事務局関連
- (2) 手段／回数等：e-mailによる同報送信(BCCにて)／適宜
- (3) 発信者：部会事務局(中国総合通信局 企画広報室)
e-mail gekkan-bukai@cic-infonet.jp
- (4) 情報の内容(例)
 - ・活動内容の方針及び意思決定
 - ・懇談会、関係団体等の行事予定

2 広報活動

- ・ホームページの改善・充実
- ・C-LINE等による懇談会会員への情報提供

3 幹事会の開催

- (1) 年間2回開催
 - ア 第1回(5月)：活動計画 幹事メンバーによるメールによる審議
 - イ 第2回(3月)：活動・決算報告、翌年度の活動計画案・予算案・体制案
- (2) 部会長
 - 【部会長】(平成23年度及び平成24年度) 広島FM 松田 弘社長
 - ※参考 部会幹事は、広島FM 斉藤技術部長が務める。
 - ※幹事等交代(異動など)の場合は、後任者が引き継ぐ。